

個別の医療機関に係る具体的対応方針について

1 国の方向性：個別の医療機関ごとの具体的対応方針について

「地域医療構想調整会議の進め方について」厚生労働省医政局通知（平成30年2月）

全ての医療機関については、地域医療構想調整会議において、構想区域の医療機関の診療実績や将来の医療需要の動向を踏まえて、遅くとも平成 30 年度末までに 2025 年に向けた対応方針を協議すること。協議が調わない場合は、繰り返し協議を行った上で、速やかに 2025 年に向けた対応方針を決定すること。また、対応方針を決定した後、見直す必要が生じた場合には、改めて地域医療構想調整会議で協議すること。

2 肝属圏域におけるこれまでの経過について

2025 年に向けた具体的対応方針の合意状況

令和元年7月：県民健康プラザ鹿屋医療センター，
垂水市立医療センター垂水中央病院，肝付町立病院，
肝属郡医師会立病院

令和2年2月：肝付町立病院（再検討し合意）
大隅鹿屋病院，池田病院，井ノ上病院，福田病院（現 フクダ医院），
かのや東病院，児玉上前共立病院（現 こだま共立クリニック）

令和3年8月：鮫島整形外科医院

令和3年12月：検見崎病院（現 検見崎クリニック），徳田脳神経外科病院

【合意済】病院：計 9か所，診療所：計 2か所

※未協議の病院・有床診療所についても今後協議を進めていく予定

3 今回協議すべき医療機関

肝属郡医師会立病院

(1) 前回の合意内容

【2025 年の病床機能】急性期 40 床，回復期 40 床，慢性期 50 床（計 130 床）

【2025 年に担う医療の役割】がん，脳卒中，心血管疾患，糖尿病，精神疾患，
救急，災害，へき地，在宅

(2) 今回変更する内容

【2025 年の病床機能】

- ・ 急性期病床を廃止
 - ・ 地域で不足する回復期病床を 50 床へ増床
 - ・ 慢性期病床を 82 床へ増床
- } （計 132 床）

【2025 年に担う医療の役割】上記以外に「その他（新興感染症への対応）」を追加

※計画変更の理由等，詳細は2ページ参照

2025年に向けた具体的対応方針（2025年に向けた計画）について

肝属郡医師会立病院

1 令和4年（2022年）の病床の医療機能

（単位：床）

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中		介護保険 施設等	合計
					休棟予定	廃止予定		
令和4年 (R4.7.1)		58		138				196
令和4年 (R4.10.1)		54		138				192

【令和4年10月1日の病床数変更について】

- ・令和4年度診療報酬改定により、現行の急性期一般入院料4の39床の運営が厳しくなったため。
- ・令和7年度中に開院予定の新病院では、急性期一般入院料算定病床を地域包括ケア病床へ転換する計画であり、その一部を前倒しし令和4年10月1日付けで病床数を変更した。

2 令和7年（2025年）に担う病床の医療機能（計画）

（単位：床）

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中		介護保険 施設等	合計
					休棟予定	廃止予定		
当初の方針 (令和元年度に合意)		40	40	50				130



急性期病床を廃止し、地域で不足する回復期病床を増床、慢性期病床も増床する計画へ変更結果的に、現188床から56床を削減する予定

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中		介護保険 施設等	合計
					休棟予定	廃止予定		
変更した方針 2025年(R7年)			50	82				132

3 令和7年（2025年）に担う医療機関の役割（計画）

	①がん	②脳卒中	③心血管疾患	④糖尿病	⑤精神疾患	⑥救急	⑦災害	⑧へき地	⑨周産期	⑩小児	⑪在宅	⑫その他
当初の方針 (令和元年度に合意)	○	○	○	○	○	○	○	○			○	



変更点：「⑫その他（新興感染症への対応）」を追加 ※現在も対応中

	①がん	②脳卒中	③心血管疾患	④糖尿病	⑤精神疾患	⑥救急	⑦災害	⑧へき地	⑨周産期	⑩小児	⑪在宅	⑫その他
変更した方針 2025年(R7年)	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○

4 今後のスケジュール

	取組内容
2022年度	病院再整備(移転建替え)基本設計策定
2023年度	実施設計策定
2024年度	建設工事
2025年度	建設工事→竣工、年度内に開院

5 具体的対応方針の見直しの理由について御記入ください。

【合意済みの計画の変更について】

- ・2025年の具体的対応方針について合意が図られた令和元年度は、新病院についてまだ計画途中であり、当時の調整会議においても変更の可能性が高いことは示していた。
- ・今後の人口減少や在宅医療の推進による入院患者数の減少、地域医療構想の実現、病院の運営面等から総合的に検討した結果、回復期50床、慢性期82床の計132床へ計画を変更することとした。
- ・今後も2025年の新病院開設に向けて、ダウンサイジングを進めていく予定。

6 診療実績

	病床稼働率 (全体)	平均在棟日数 (全体)	病床稼働率 (一般病床160)	平均在棟日数 (一般病床160)	病床稼働率 (療養病床36床)	平均在棟日数 (療養病床36床)
R2年度	78.2%	67.3	82.7%	54.1	90.8%	462.3
R3年度	72.5%	64.4	69.1%	51.2	87.5%	328.2

肝属郡医師会立病院の個別の医療機関に係る具体的対応方針の変更について

※【参照】 資料4 の1～2ページ

肝属郡医師会立病院の具体的対応方針の変更について合意するかどうか、別紙回答票に御記入願います。

4 病床を廃止し、無床診療所に変更された医療機関について

今年度、下記医療機関(計2か所)から報告あり

中原クリニック

【変更日】 令和4年7月2日

【変更内容】 休棟中の15床(一般病床9床、療養病床6床)を廃止
→ 無床診療所へ変更

伊東クリニック

【変更日】 令和4年7月20日

【変更内容】 休棟中の19床(一般病床19床)を廃止
→ 無床診療所へ変更

病床を廃止し、無床診療所に変更された医療機関について、御意見ございましたら、別紙回答票に御記入願います。

